

創域理工学研究科 先端物理学専攻授業科目表（博士後期課程）

【専門科目・修了所要単位数:30単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考
	1年	2年	3年	
専 門 分 野				
(選択必修30単位)				
素粒子・原子核・宇宙物理学				
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究1A	5			
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究1B	5			
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究2A		5		
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究2B		5		
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究3A			5	
素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究3B			5	
量子機能性・ソフトマター物理学				
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究1A	5			
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究1B	5			
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究2A		5		
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究2B		5		
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究3A			5	
量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究3B			5	

【修了所要単位に含まない科目】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考
	1年	2年	3年	
ジョブ型研究インターンシップ		2		

【履修方法】

1.「素粒子・原子核・宇宙物理学博士特別研究1A～3B」、「量子機能性・ソフトマター物理学博士特別研究1A～3B」のうち、自己の指導教員が担当する科目について、6科目30単位を修得すること。

2.一般教養科目については、合計2単位を修得すること。ただし、2単位を超えて修得した単位は修了所要単位には含まない。
なお、教養(共通)科目には、所属専攻以外の専攻課程及び他の研究科で修得した教養(共通)科目の単位も含める。

3.他専攻の随意科目を履修した場合、自専攻でも随意科目となり、修了所要単位に含めることはできない。

4.修士課程在籍時に単位修得をしている科目の履修は認めない。

5.研究科の定めるところにより、次に掲げる授業科目を履修することができる。

(1)所属専攻以外の専攻課程による授業科目

(2)他の研究科の授業科目

(3)他大学の大学院の授業科目

(4)学部および修士課程の授業科目

(1)～(2)に規定する授業科目において修得した単位は修了所要単位として認定できる。

【一般教養科目・修了所要単位数:2単位】

授 業 科 目 名	標準履修学年 および単位			備考	
	1年	2年	3年		
選 択 必 修 科 目 (2単位)					
教養(共通)					
自然を学ぶ科目群					
Basic Biomedical Science		2			
人間と社会を学ぶ科目群					
人文学系					
異文化セミナーA		2			
異文化セミナーB		2			
社会科学系					
国際経済学特論		2			
経営行動科学特論		2			
社会的選択理論およびマーケット・デザイン		2			
国際公共政策特論		2			
キャリア形成を学ぶ科目群					
知的財産系					
知的財産特論		2			
キャリアデザイン系					
実践的リーダーシップを学ぶ		2			
生命保険数学		2			
外国語を学ぶ科目群					
英語系					
Presentation Skills		2			
Academic Writing		2			
Critical Thinking		2			
領域を超えて学ぶ科目群					
科学技術社会論系					
科学・研究と倫理		2			
情報学・環境学系					
環境政策論		2			
統計解析		2			
健康・スポーツ系					
運動処方実践演習		2			
生涯スポーツ実習1		1			
生涯スポーツ実習2		1			
ゼミ・特別講義系					
がんを知りがんと闘う		2			
エネルギー環境セミナー1		1			
エネルギー環境セミナー2		1			
防災科学概論		2			
医理工学特論		2			
エネルギーシステム工学特論		2			
農理工学特論1		2			
都市防災特論1A		2			
都市防災特論1B		2			
宇宙理工学概論		2			
DX特論		2			
人間安全衛生特論		2			